

## おすすめの方法

### AutoKey を使う

<http://linux.ikoinoba.net/index.php?UID=1273338746>

debian 系なら apt-get でインストール。

CentOS なら nux-dextop からインストール

```
sudo rpm -Uvh http://li.nux.ro/download/nux/dextop/el7/x86_64/nux-dextop-release-0-5.el7
.nux.noarch.rpm
yum install autokey
```

### 自分用の ijkI キーバインド用

#### 今後の課題

1. wine 上で alt キーが解除されない時がある
2. xkb と併用
  1. 無変換を Hyper に変更すると、OS のショートカットで Super と Hyper が同じキーとして動作してしまう

だいぶ使えるようになってきた。

有効、無効の切替または、ショートカットキーをスローする機能があるといいのだけど・・・。

### xmodmap を使う

マクロ的なことは出来ないが、xmodmap を使ってある程度キー操作を変更できる。

オススメは、AltGr をキー操作に変更してしまう方法。

[xmodmap の書き方](#)

## 最近みつけた方法

### IronAHK を使う

<http://www.ironahk.net/>

autohotkey を色んなプラットフォームで実行するように改良したオープンソースのツール。

実際には・・・まだ未完成？

## 昔やっていた方法

### 使うツール

xbindkeys

<http://www.nongnu.org/xbindkeys/xbindkeys.html>

キー入力をキャッチして、指定したコマンドを実行するツール

xdotool

<http://www.semicomplete.com/projects/xdotool/>

コマンドラインからキー操作、マウス操作などのイベントの発行するツール  
各ツールをインストール

xbindkeys

```
./configure --prefix=/usr/local/hoge
```

とかてきとうに。

xdotool

Makefile 内の prefix を変更して、make。

xdotool は LD\_LIBRARY\_PATH を設定する必要がある。  
mydotool みたいなシェルを作って

```
#!/bin/bash
export LD_LIBRARY_PATH=/usr/local/hoge/lib
/usr/local/hoge/bin/xdotool $*
```

っていうのもあり。

キーを設定

xbindkeys の設定

イベントをキャッチしてイベントを発行しなおすコマンドを発行する。

~/.xbindkeysrc

に

```
" /bin/xdotool/Up"
alt + i
" /bin/xdotool/Down"
alt + k
" /bin/xdotool/Home"
alt + c:47
```

みたいな感じで書いていく。キーコードがわからないときは

```
xbindkeys -k
```

で確認可能。

xdotool を実行するシェル作成

~/.bin/xdotool/Up

とか xbindkeys から呼ばれるシェルを作る

```
#!/bin/bash
WID=$(myxdotool getactivewindow)
myxdotool key --window ${WID} --clearmodifiers Up
```

みたいな感じで作成。